

地域の見守り役の一端を担う配食サービスを通じて得た学びをシェアします。

NHK『クローズアップ現代+』で 取り上げていただきました

こんにちは！配食のふれ愛 横須賀本店です。

「テレビで取り上げられたって先月も言ってなかった？」

はい、そのことなんですけど…すでにご存知の方もいれば、あるいはまだ知らなかったという方色々いらっしゃるかと思ひまして…。広報の基本は「繰り返し」にあるとも言われています。今回最終回でアピールをさせていただきます(笑)



これは9月に「しろいにじの家」で開催された社会的処方に関するミーティングにZoomで参加させていただいた時の様子です。7月から配食を続けている認知症の方の事例をコメントしているくんだりでしたが、まさか私のような素人の発言が切り取られるとは意外でした。

そして番組は当店のホームタウンである長沢のお隣グリーンハイツへと移ります。



事前に何人かの利用者様に撮影許可をお願いしました。お一人を除き全員断られました。独居の方ほど、防犯上の理由から「家を撮られるのは怖い」というお気持ちがあったことを知り、自分の配慮の足りなさを後で反省しました。一緒に取材を受けてくださったのは、私が配達時にごみ出しを請け負っている方です。こうした配食事業者の付帯サービスを特にテレビ取り上げていただけたのは幸いでした。

冬は社会的孤立・運動不足等による 認知症予防が重要な季節です！

コロナ禍での2度目の冬を迎えようとしています。当店の利用者様にもいらっしゃいますがADLが低下した高齢者は、日常家に閉じこもらざるを得ず、社会的孤立による認知症の悪化が心配です。

配食事業者は最大で「1日2回」利用者様と顔を合わせて言葉を交わします。何か異変があればすぐに報告もします。これからの季節、ぜひ我々を頼ってください。そしてみんなで良い正月を迎えましょう！（池田）

利用者様の声

「ふれ愛さんは連絡とかもしてくれるのね」
(横浜市・S様)

⇒横浜のご親族様よりケアマネさん経由で感謝の声をいただきました。普段は必ず玄関口に出てください利用者様が今日はなぜか出てこない。事前に不在の連絡はない。そんな時は当然、ケアマネさんに連絡します。杞憂に終わればそれでヨシ！一刻を争うケースが100回に1回ある。それに気づく可能性が最も高いのが配食事業者です。

編集後記 and more

実はテレビ出演は「クローズアップ現代+」にとどまらず、英語翻訳され国際放送されたり、再編集され、昼の2分枠で再び放映されたりしたようです。配達先で利用者様に「また出でらしたわよ」と教えられ初めて知りました！

まあ「私に肖像権はない！」と以前から宣言しているの、特に問題はありませぬ(笑)